

新興国レポート

インド株式市場の動向と見通し

インド政府やRBI（インド準備銀行）による政策対応期待高まる

- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大等が嫌気され、インド株式（センセックス指数）が3月23日にかけて急落。2020年1月14日につけた史上最高値からの下落率は38%に達する。
- ▶ モディ首相は3月24日、25日から21日間全土で操業制限を行うと発表。インド政府やRBIが財政や金融面で支援に乗り出せば投資家心理が大きく改善する可能性も。

(1) センセックス指数が3月23日にかけて急落

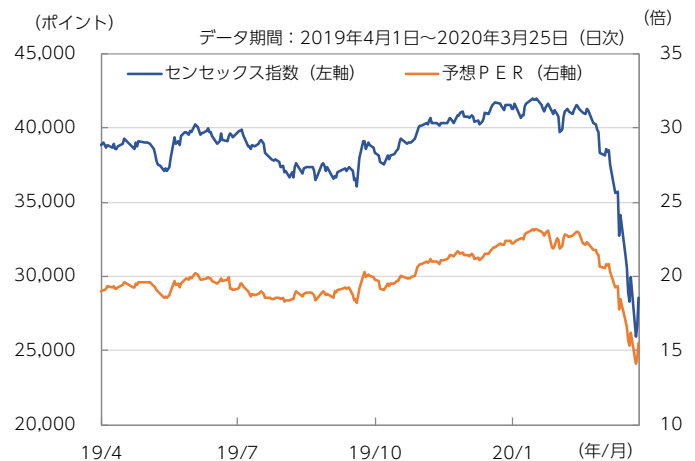
- 足元（3月25日時点）はやや反発しているものの、インド株式は3月23日にかけて大きく下落しました。3月23日のセンセックス指数は前週末比13.2%下落し、25,981.24ポイントで引けました（図表1）。引値はモディ首相が突如高額紙幣の廃止を表明し、市場の混乱が続いていた2016年12月以来、約3年3ヵ月ぶりの低水準となりました。①モディ首相が22日に、新型コロナウイルスの感染拡大（図表2）を受けて一日に限り試験的に全土に外出禁止令を出したことや、②主要国政府や中央銀行が金融緩和や経済対策を相次いで打ち出しているのに対し、インド政府やRBIが特段の措置を講じなかったこと等が投資家心理を大きく悪化させたものと思われます。海外投資家は3月月間（25日時点）でインド株式を過去最大となる8,340億円売り越しており（図表3）、需給悪化要因の一つになったものと思われます。

(2) インド株式の今後の見通し

- モディ首相は3月24日、新型コロナウイルスの感染拡大（図表2）に対処するため、25日から21日間全土で操業制限（生活に不可欠な業種を除く）を行うことを発表しました。インドの2019年10～12月の実質GDP（国内総生産）成長率（前年同期比）は+4.7%と、約6年半ぶりの水準まで悪化しています。操業制限でインド経済の減速傾向が更に強まることも想定される中、今後インド政府やRBIの対応に注目が集まるものと思われます。
- 米国や豪州等はGDPの1割近くの財政出動を行う構えを見せています。インド国内消費の約8割を輸入に頼る原油の価格がサウジアラビアの増産等を受けて急落しています。仮にインド政府が米国等と足並みを揃え、比較的大規模な財政出動に踏み切ったり、2会合連続で金融政策の維持を決めたRBIが原油価格の下落による物価安定予想等を背景に利下げを再開することになれば、投資家心理は大きく改善するものと思われます。3月（25日時点）は大幅売り越しとなっている海外投資家の資金が戻ってくることも考えられます。予想PER（株価収益率）が約4年ぶりの水準に低下する（図表1）等、足元のセンセックス指数は割安感や売られ過ぎ感の強い状態にあるものと思われます。同指数の戻りの余地は大きいものと考えます。

出所) 図表1～3はブルームバーグデータ、NSDLデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

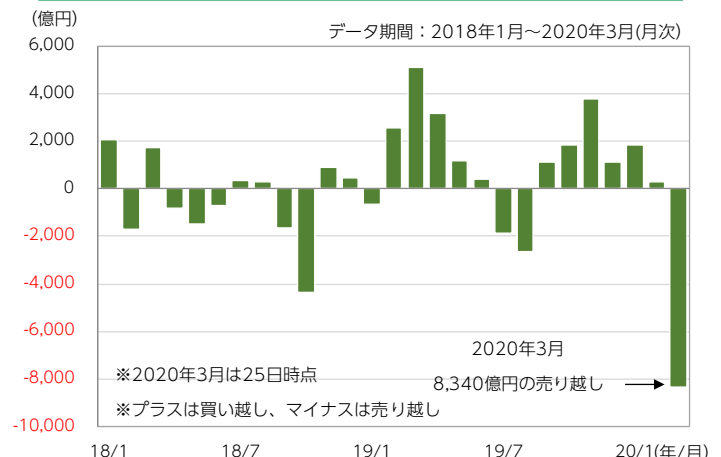
図表1：センセックス指数と予想PER



図表2：インドの新型コロナウイルス感染者数



図表3：海外投資家のインド株式への投資動向



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>